

生徒心得

〈守るべき事項〉

- 1 遅刻、早退、欠席の時は、保護者が電話で担任に知らせる。
- 2 施設、校具は係の先生の許可を受けてから大切に使用し、使用後も係の先生に届け出て、所定の場所にもどす。
- 3 登下校の途中での寄り道、買い食い等をしない。
- 4 頭髪は男女共中学生らしい髪型とする。
男子：髪が眉毛や耳、襟にかからないようにする。
横や後ろだけを極端に刈り上げたり、刈り上げが段差にならない。
女子：前髪が眉毛、肩にかからないようにし、顔が隠れないようにする。
後ろ髪が肩につく場合は、編むか結ぶ。ただし、髪をとめるゴムは、黒・紺・茶とする。ヘアピンは髪を留めるために、黒い細いものを使用してよい。
共通：パーマ類、染髪、整髪料は絶対にしない。
- 5 靴は男女共白のひもつき布製運動靴をはき、高価なものや人工皮革など体育授業時の運動に適さないものは使用しない。また、靴下は白のみで、くるぶしが完全に隠れるものを着用する。
 - ① 靴下のワンポイントは禁止とする。
 - ② ルーズソックス、スニーカーソックスは認めない。
 - ③ 冬に限って女子のストッキング、タイツは認める。
- 6① カッターシャツの下のシャツ等は、男女とも白・黒・紺・灰等の無地とする。
(柄ものや、文字入りのTシャツは、部活動のTシャツであっても不可)
 - ② 冬服の下は、カッターシャツとする。
 - ③ カッターシャツの上に白・黒・紺・灰等の色のセーターやトレーナーを着用してよい。袖口や襟元から出ないように着用する。ハイネックやフード付は禁止。
 - ④ 防寒具（マフラー、手袋等）については、生徒玄関で着脱を行う。
 - ⑤ コートについては原則として認めない。（気候により判断する）
- 7 学習用具入れは、カバン、補助バッグを用いる。また、所持品については全て学年、組、氏名をはっきり書いておく。
- 8 他人の所持品を無断で使ったり、金銭の貸し借りをしたりしない。貴重品は、朝の会で担任の先生に預ける。

- 9 生徒同士の集会、パーティー、喫茶店（インターネットカフェ・マンガ喫茶など）、ゲームセンター、カラオケボックス、フリースペースへの出入り、キャンプ、サイクリング（校区外）は禁止。
- 10 中学生のアルバイトは認めない。ただし、必要のある時は、保護者が担任に連絡し、校長の許可を得る。
- 11 所持品について
 - ① 携帯電話、スマートフォン等情報機器の持ち込みは認めない。（原則として、校内への持ち込みは禁止する。所持していた場合は預かり保護者に返却する。）
 - ② 貴重品や、必要以外の現金を持参しない。
 - ③ 制汗剤（スプレー・液体ボトル等）は使用禁止とする。
 - ④ 必ず防犯ブザーをカバンにつける。
- 12 制服の移行期間は設けない。ただし、行事の場合は統一する。

<努力すべき事項>

- ① 始業時間の2分前に自分の席につき、教科書、ノートを開いて、静かに先生が来られるのを待つ。
- ② 授業の始め、終わりのあいさつは、大きな声で正しくする。
- ③ 入室が遅れたり、授業中退席の必要が起きたりした場合は、先生にその理由を述べ、許可を得る。
- ④ 学習用具を忘れないようにする。
- ⑤ 休み時間は次の授業の準備をし、移動をすばやくする。
- ⑥ 廊下や階段は静かに歩き、大声を出したり、危険な遊びや乱暴な行為はしたりしないようにする。
- ⑦ 校舎、体育館及び校庭では、上履き、体育館シューズ及び運動靴の区別をし、かかとをつぶさないように使用する。
- ⑧ 来校者、先生、友人に対するワンストップあいさつや会釈は正しくする。
- ⑨ 言葉づかいは、正しくていねいにする。
- ⑩ 職員室等（職員室、事務室、校長室、保健室）への出入りの際は正しくあいさつする。